

タイトル	2025 年度 一般入試（後期日程）医学部保健学科 小論文Ⅱ
評価の ポイント	大問 1 マイクロアグレッションについて説明した文章を問題とし、総合的な思考力、問題解決能力等を評価した。評価に当たっては、次のような点を特に重視した。 ・ 文章を正しく読解し、適切なキーワードを選別できているか。 ・ 適切に文章を構成し、内容をまとめて述べられているか。 ・ 問われた内容を正しく理解しているか。 ・ 文脈を理解し、論理的に説明できているか。 大問 2 呼吸と自律神経の関係について説明した文章を問題とし、基本的な読解能力や問題解決能力等を評価した。評価においては、次のような点を特に重視した。 ・ 本文の記述に沿って、適切に説明できているか。 ・ 問われた内容を正しく理解しているか。 ・ 文脈を理解し、論理的に考察し、それを説明できるか。 大問 3 ヤマビルと子どもたちの実験について説明した文章を問題とし、基本的な読解能力や問題解決能力等を評価した。評価においては、次のような点を特に重視した。 ・ 本文の記述に沿って、適切に説明できているか。 ・ 問われた内容を正しく理解しているか。 ・ 文脈を理解し、論理的に考察し、それを説明できるか。

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ 解答用紙 その1

(後 期 日 程)

1

問 1

表面上は誉め言葉として捉えられる言葉の中に含まれていたり，
相手を傷つけようとする意思がないことが多く，被害者の立場に
ならないとその不愉快さが理解されないという特徴がある。
(解答例：85字)

--

問 2

女性が強く意見したり自分の要求を声に出さないことが期待され
る風潮や，男性は「男の子なんだから泣いちゃダメ」というよう
な，男らしさなどの固定観念による無意識のジェンダーバイアス
の存在。(解答例：91字)

--

問 3

マイクロアグレッションは個人や社会全体が持つ「無意識の偏
見」から生じるものであり，無意識に培われた隠れた個人の偏見
は，やがてマクロな差別に繋がることもある。「加害者に悪意がな
いから」と被害を真剣に取り扱わないことで得をするのは加害者
のみであり，被害を受けた者のトラウマは続くため無視してはな
らない。(解答例：149字)

--

問 4

我々の脳では，「固定観念」も含めて習慣化したことに関して反
復による神経回路のネットワークが形成される。これにより，脳
の前頭前野は「このことについては考えないでいい」という抑制
のシグナルを受け取るため。(解答例：100字)

--

小 計

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ 解答用紙 その2

(後 期 日 程)

2

問 1

呼吸により副交感神経が働き，気分が落ち着く効果がある。
(解 答 例 : 27字)

--

問 2

呼吸を深くゆっくり行い，特に吐く息を吸う息よりも長くすること ことで，副交感神経を優位にすることができる。
(解 答 例 : 50字)

--

問 3

呼吸に関与する筋肉（呼吸筋）は，姿勢を維持する筋肉とも
関係しているため，良い呼吸をすることでこれらの筋肉が適切
に働き，結果として良い姿勢につながる。（解答例：74字）

--

小 計

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ 解答用紙 その3

(後 期 日 程)

2

問 4

呼吸は意識的にコントロールできる唯一の自律神経活動で、
深い呼吸は副交感神経を活性化し、心を落ち着かせ、ウェル
ビーイングを簡単に実現できるため。（解答例：71字）

--

問 5

呼吸法の歴史は古く、インドのヨガや中国の気功、仏教の
禅など、心身の調和を目的とした伝統的な修行法において
重要視されてきた。これらの技法は、呼吸を通じて精神を安定
させ、内なる気を整える手段とされている。現代においては、
マインドフルネスやメディカルヨガ、呼吸療法など、ストレス
管理や健康増進を目的として広く応用されている。特に、慢性
疾患の予防や精神的な安定をもたらすための治療法として注目
されている。（解答例：198字）

--

小 計

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ 解答用紙 その4

(後 期 日 程)

3

問 1

ヤマビルが木から落ちてくると言われているが，木の上にいる
ところを見たことがない。（解答例：40字）

--

問 2

自分たちをエサにして，木の上のヒルが人間の呼気に含まれる
二酸化炭素に反応し，木の下にいる子どもたちへと落下してくる
はずだ。だが，場所や気象条件を変えながら3時間ずつ3度に
わたり実験を繰り返した。レインウェア上下を着て，足首や
腰などのすき間をテープでふさぎ，ヒルが多くすむ場所を
歩き回った。（解答例：147字）

--

問 3

木から落ちてくるヤマビルは観察されなかった。また木の上に
のせても下りてしまう。ヤマビルは地面から這い上がってきて，
人の首などにつく。（解答例：66字）

--

小 計